

**【渋滞】**

**平成28年度 第1回**

# **富山県道路安全・円滑化検討委員会**

## **渋滞対策 説明資料**

— 目 次 —

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| 1. これまでの検討経緯 .....   | P 1 |
| 2. 県内主要渋滞箇所の動向 ..... | P 3 |
| 3. 意見聴取方法の改善 .....   | P13 |
| 4. 今後の進め方について .....  | P14 |

**平成28年 7月25日**

# 1. これまでの検討経緯

## 1-1. 富山県における渋滞対策検討マネジメントサイクル

### これまでの取り組み

富山県道路  
安全・円滑化検討委員会  
における議論

#### 【委員会構成】

富山国際大学、富山県商工会議所連合会、  
富山県自動車会議所、富山県交通安全協会、  
北日本新聞社、中日本高速道路株式会社、  
県警本部、北陸信越運輸局、富山県、  
北陸地方整備局

最新交通データによる渋滞の状況検証  
民間プローブデータの収集・分析等

地域の交通状況に対する専門的見地からの検証  
データ精査・現地確認等

“地域の声”の反映  
アンケートの実施(H27.3~)

#### 主要渋滞箇所の特定

- ① 委員会における議論で抽出
    - ・渋滞が多発している箇所  
(平日ピーク時の速度低下)
    - ・休日・冬期に渋滞している箇所
    - ・道路管理者への意見照会
  - ② アンケートで抽出
- 県内で全189箇所を特定  
(H25.1.24公表)

対応方針の策定

### 前回委員会からの流れ

PDCAサイクル  
により  
渋滞対策を推進

#### Plan(計画)

渋滞対策の検討

- ・カルテデータの更新
- ・各関係機関が合同現地調査や協議会等を開催し、渋滞対策を検討
- ・ソフト・ハードを含めた対策方針を立案・策定

#### Action(改善)

主要渋滞箇所の検証

- ・最新データに基づく対策効果事例等を検討

#### Do(実行)

渋滞対策(ソフト・ハード)の推進

- ・国道8号坂東立体・魚津滑川バイパス等の整備
- ・アウトレット周辺の渋滞対策(交通誘導等)

#### Check(評価)

モニタリング等による検証

- ・最新のデータによる渋滞状況確認(七尾氷見道路・入黒部BP等)
- ・“地域の声”を反映するためアンケートを継続調査

# 1. これまでの検討経緯

## 1-2. 前回委員会（平成27年10月開催）における主なご意見とその対応

### (1) 県内主要渋滞箇所の動向

ご意見	対応
・小矢部BPの渋滞について、今後の対策予定は？	・交通安全事業として茅蜷橋4車線化事業に着手。 ・今後も経過を観察し、必要に応じて三井アウトレット側と連携して対策を検討する。
・富山ICでは、冬期朝ピークに特に渋滞しており、時間帯別にみると評価しやすいと思う。	・季節や時間帯別変動、利用交通の特性など、渋滞箇所の特徴を踏まえ、今後も引き続き要因を分析する。

### (2) 意見聴取方法の改善

ご意見	対応
・HPアンケートの意見が少ないので、HPで目立つようにPRしたほうがよいのでは？	・より多くの意見をいただくため、HPの内容や閲覧方法を検討する。 （県、市町村との連携によるHP周知、スマートフォンでの閲覧など）
・道路利用者は、関心があると思うので、不平や意見をHPでしっかり集められるような方がよい。	
・特に一般利用者の方は、行政HPを見ないので、県や市町村のHPにリンクを張るなど、意見を多く集める方策を検討するべきである。	

### (3) 今後の進め方について

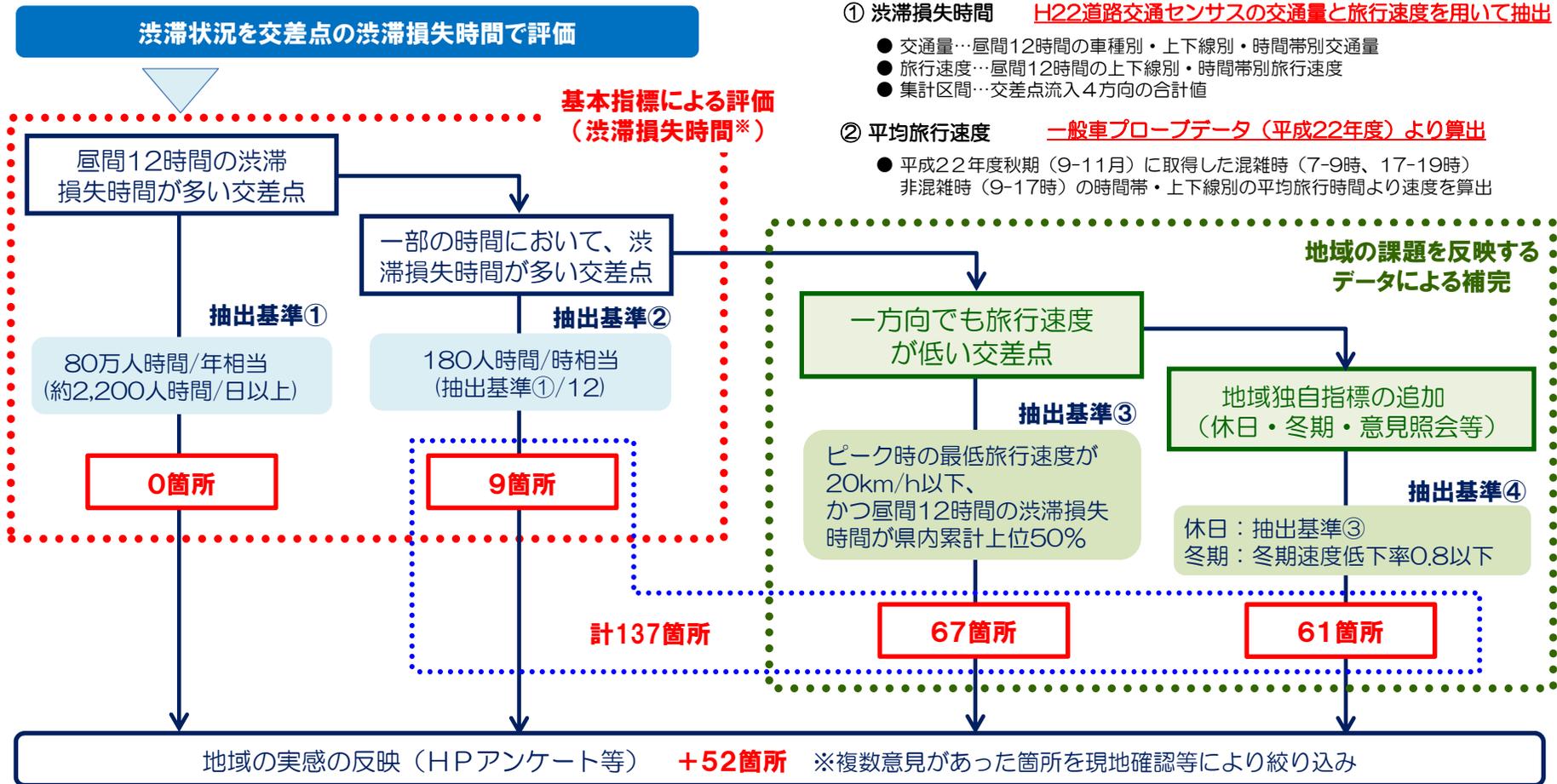
ご意見	対応
・損失時間が大きく減少した箇所は、渋滞は解消しているが、抽出要件をクリアしていない。この辺をクリアにしていけないと達成感を味わえず、どうしたらいいかわからなくなるのでは？	・抽出要件は、渋滞箇所を定量的に抽出するものである。 ・渋滞損失時間が高く、データと実感が合わない箇所は、現地の状況を確認し、主要渋滞箇所として公表するのか判断する。

## 2. 県内主要渋滞箇所への動向

### 2-1. 富山県の主要渋滞箇所の抽出基準

- 富山県の主要渋滞箇所は、交差点の**渋滞損失時間を評価**した後に、地域の課題や地域の意見を踏まえた抽出基準を設定し、189箇所(抽出要件該当137箇所+地域の実感を反映52箇所)を選定している。

#### ■富山県の主要渋滞箇所選定フロー



**富山県の主要渋滞箇所 189箇所を選定**

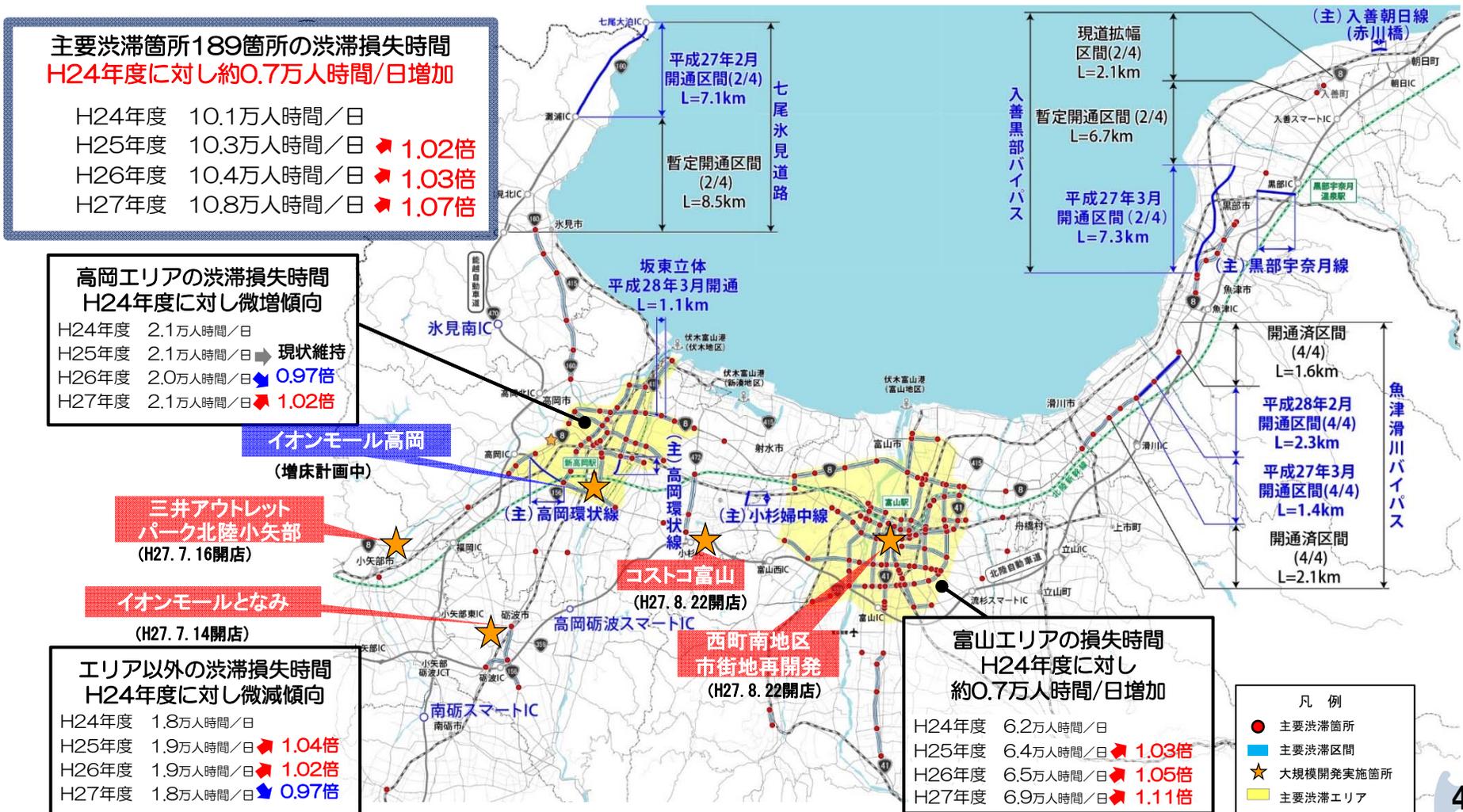
#### ※ 渋滞損失時間

交差点に流入する区間で生じている損失時間(自由に走行できる状態からの遅れで、利用者が損失している時間)の合計

## 2. 県内主要渋滞箇所への動向

### 2-2. 主要渋滞箇所への動向(H27年度)

- 平成26年度の北陸新幹線開業や各種道路整備、平成27年度の大規模小売店舗の開業により、交通状況が変化。
- 主要渋滞箇所189箇所の渋滞損失時間は、平成24年度の10.1万人時間/日に対し、平成27年度では1.07倍(10.8万人時間/日)に増加した。
- エリア別の渋滞損失時間は、既存市街地内に新幹線駅がある富山エリアや高岡エリアでは増加傾向にある。

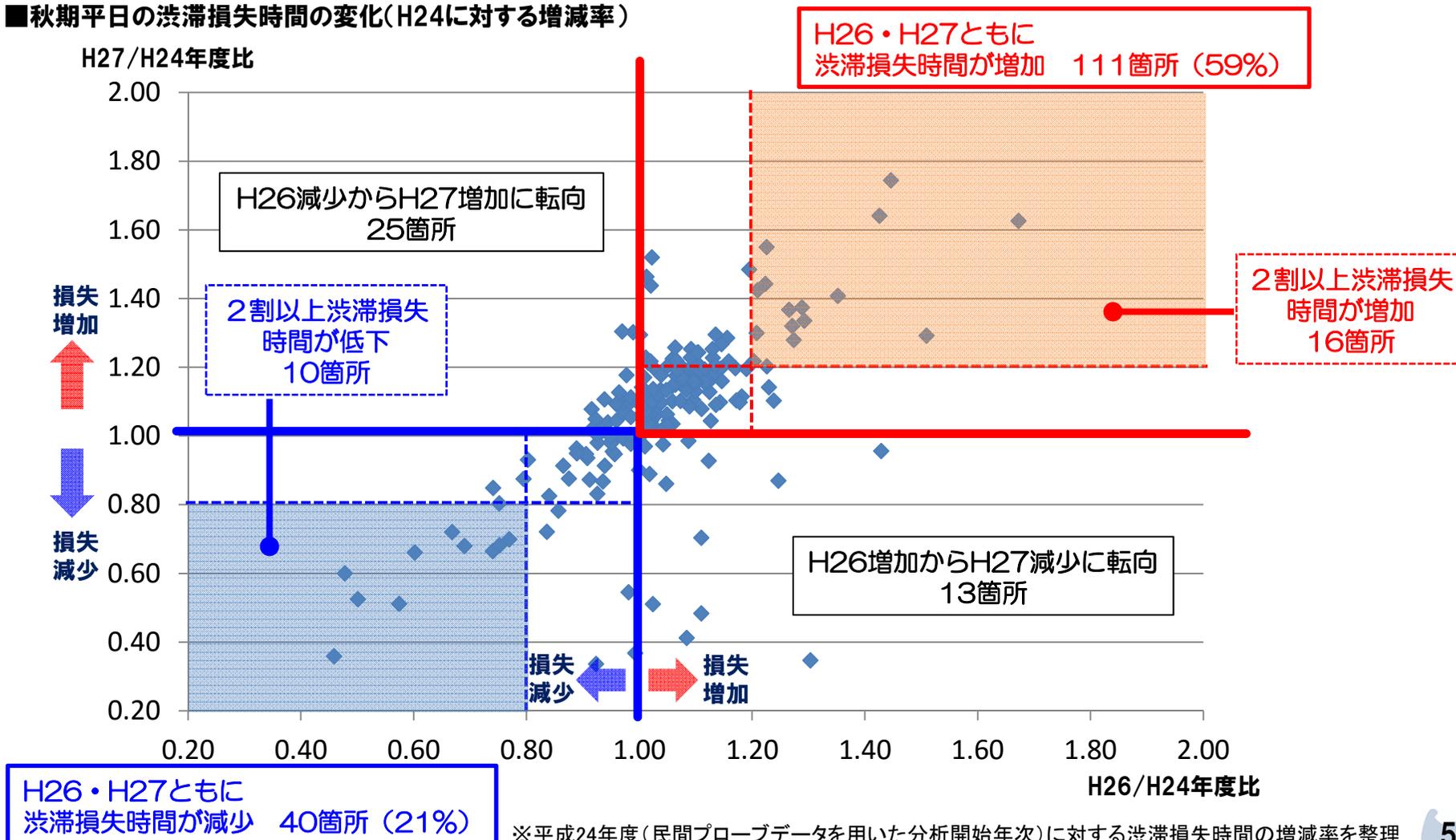


## 2. 県内主要渋滞箇所の変動

### 2-3. モニタリングによる渋滞状況分析

- 主要渋滞箇所189箇所のうち、H24年度に対しH26・H27年度共に渋滞損失時間が増加した箇所は111箇所(59%)  
また、H26・H27年度共に渋滞損失時間が減少した箇所は40箇所(21%)
- H24年度に対し、2割以上渋滞損失時間が増減した主要渋滞箇所は、26箇所(増加16・減少10)

■秋期平日の渋滞損失時間の変化(H24に対する増減率)

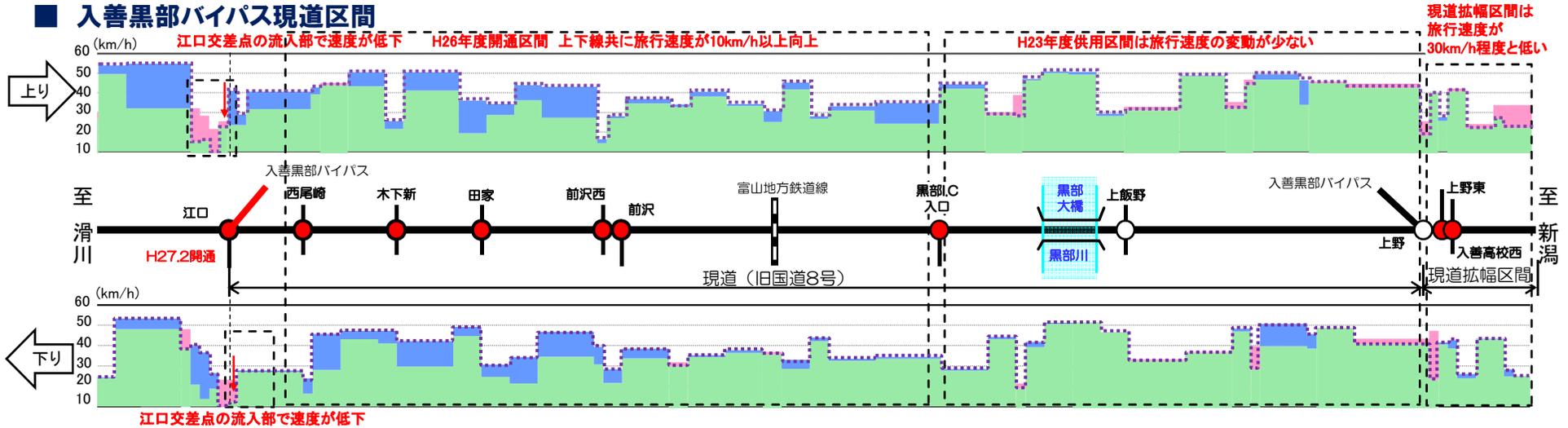


## 2. 県内主要渋滞箇所の動向

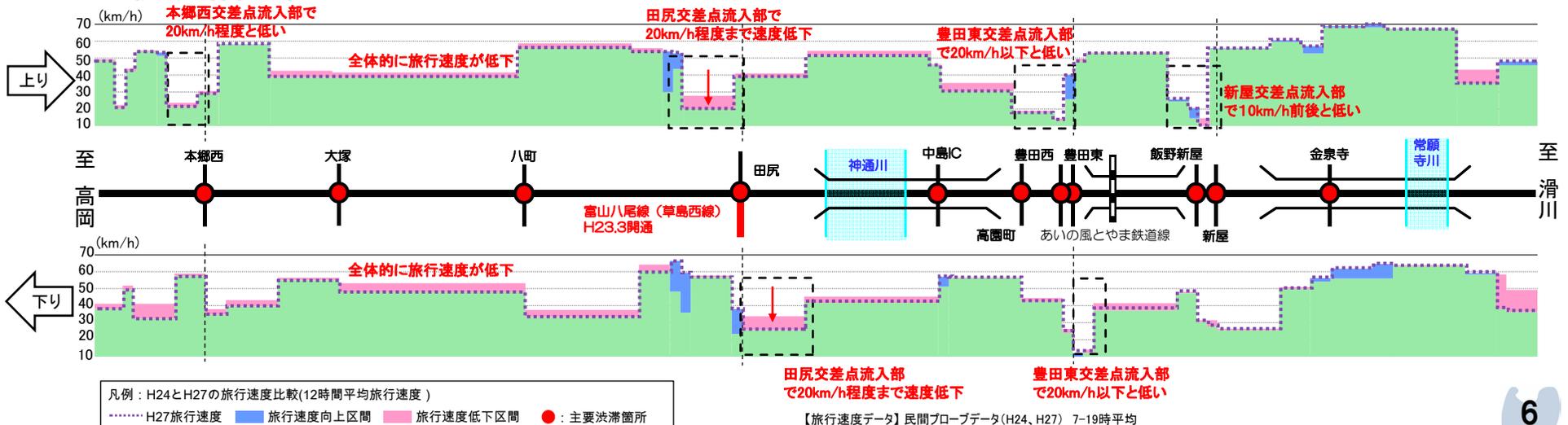
### 2-4. 直轄国道の旅行速度の変化 ①国道8号

- 入善黒部バイパス現道区間では、H26年度の全線開通に伴いバイパスに交通が転換し、旅行速度が向上。
- 豊田新屋立体化区間周辺では、全体的に旅行速度が低下している。特に豊田東や田尻、本郷西交差点の流入部では、平成24年度の旅行速度に対し、20km/h程度まで速度が低下している。

#### ■ 入善黒部バイパス現道区間



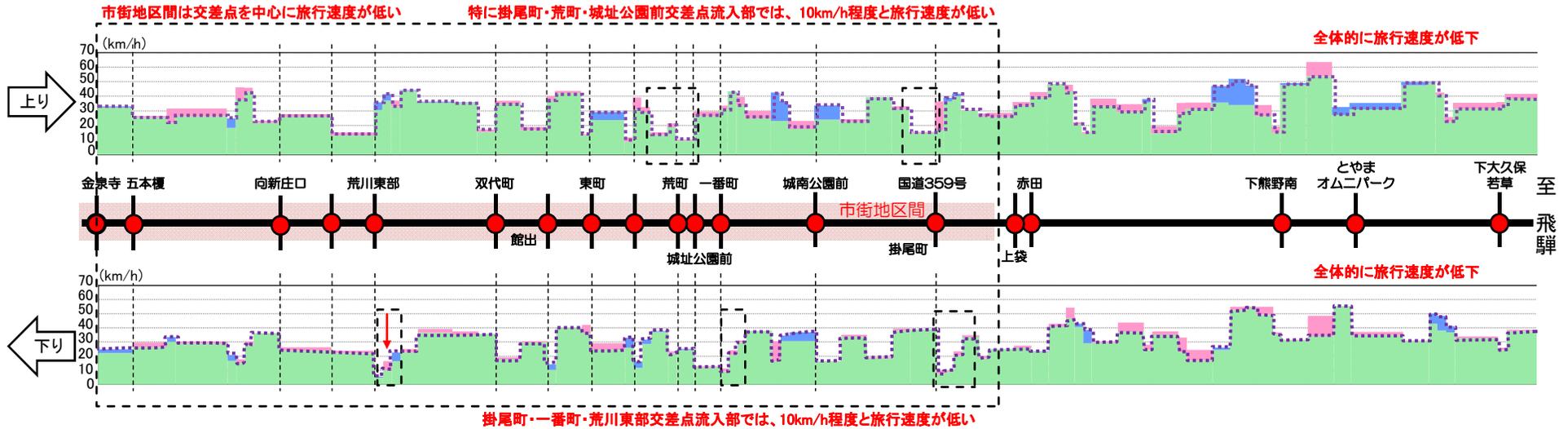
#### ■ 豊田新屋立体化区間周辺



## 2. 県内主要渋滞箇所の動向

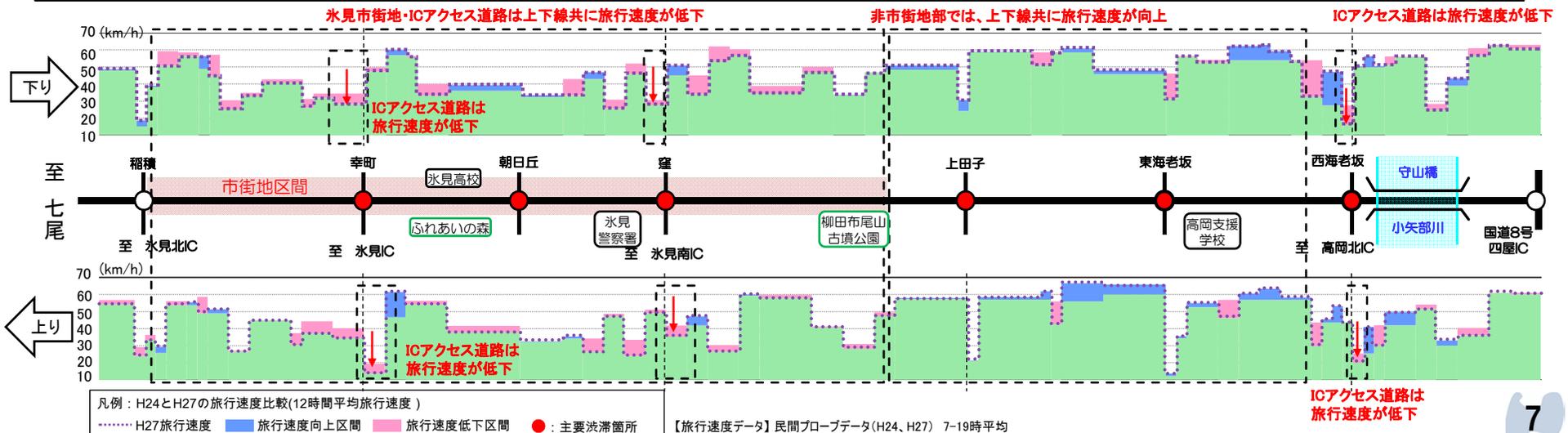
### ② 国道41号富山市街地区間

● 交差点が連担する市街地区間を中心に旅行速度が30km/h前後と低い。平成27年度は全体的に速度が微減。



### ③ 国道160号氷見～高岡区間

● 氷見市街地区間で上下線共に旅行速度が低下。  
● 能越自動車道ICアクセス路となる交差点では、旅行速度が10km/h程度減少。



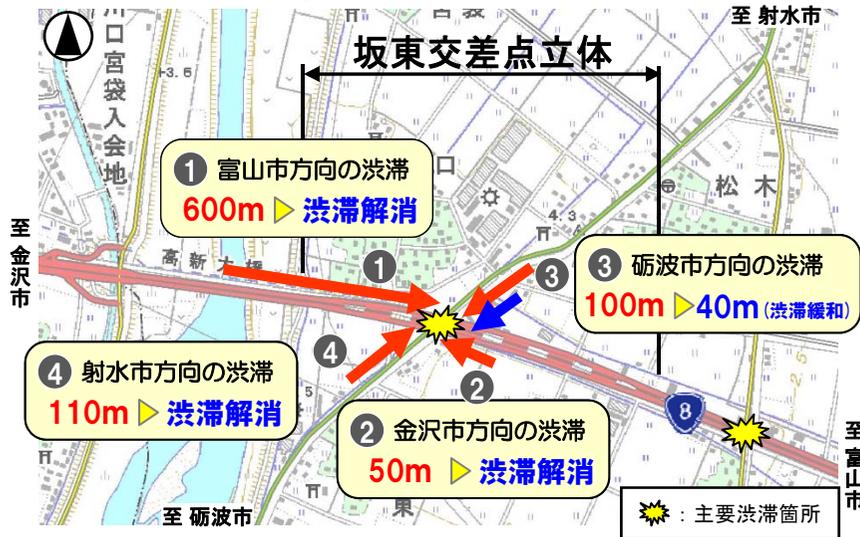
## 2. 県内主要渋滞箇所の動向

### 2-5. 平成27年度供用区間の交通状況 ①国道8号坂東交差点立体

- 坂東交差点を通過する約3/4(311百台/12h)の交通が、立体部を通過することで、朝夕ピーク時を中心に発生していた慢性的な渋滞が緩和。
- 国道8号高新大橋の交通量は増加したが、円滑な走行が確保。

#### 【交差点立体化による渋滞状況の変化】

##### ● 朝ピーク(7時～9時)の渋滞状況



##### ● 立体化前の渋滞状況

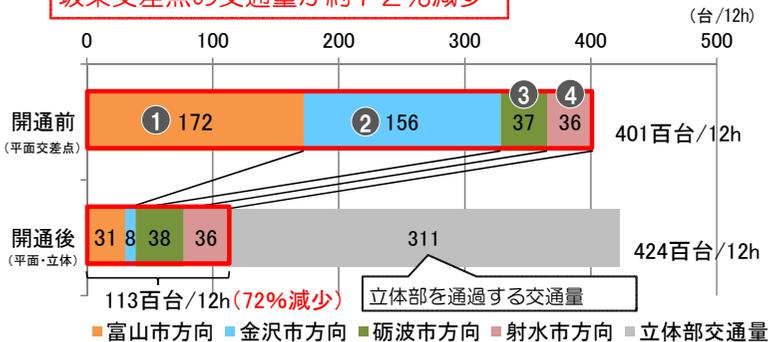


##### ● 立体化後の渋滞状況



##### ● 坂東交差点(平面部・立体部)を通過する交通量の変化

坂東交差点の交通量が約72%減少



##### 【庄川断面交通量の変化】

その他河川断面の交通が国道8号高新大橋に転換



##### ● 庄川断面計測位置図

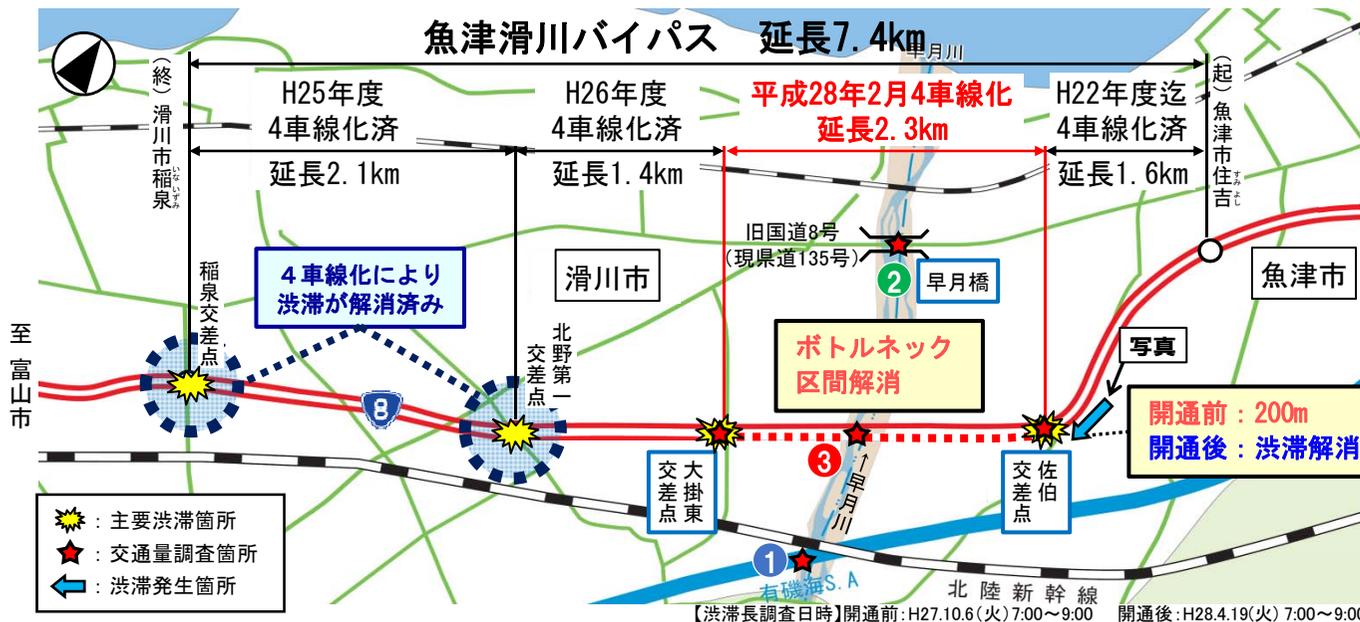


## 2. 県内主要渋滞箇所の変遷

### ②国道8号魚津滑川バイパス

- バイパスの全線4車線化により、ボトルネック区間が解消し、旅行速度が25km/hから53km/hに向上。
- 開通区間だけでなく前後区間の旅行速度も向上しており、円滑な交通を確保。

#### 【4車線化前後の渋滞長の変化】



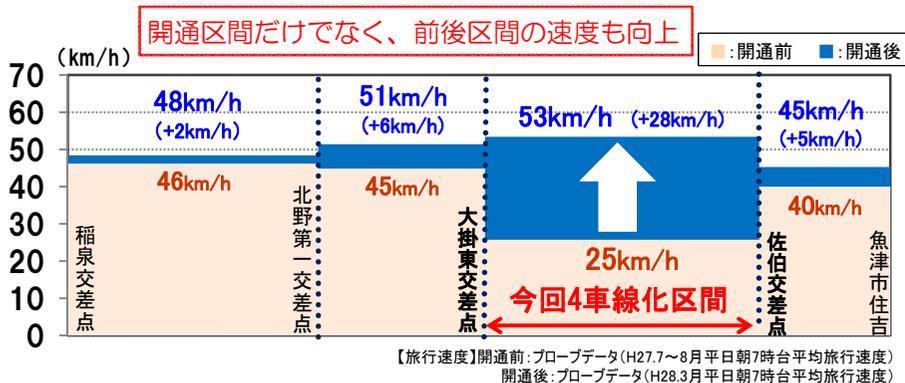
#### ● 4車線化前の渋滞状況



#### ● 4車線化後の渋滞状況



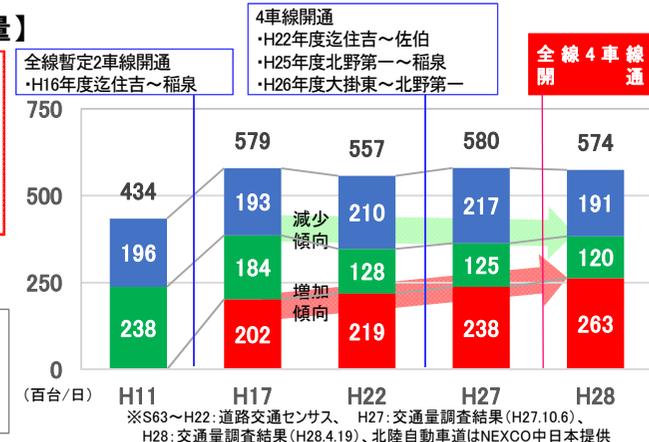
#### 【開通側区間前後の平均旅行速度の推移】



#### 【早月川断面交通量】

バイパスの開通により、旧国道8号の交通が転換。国道8号の交通量は増加傾向。

- ① 北陸自動車道
- ② 旧国道8号 (現県道135号)
- ③ 魚津滑川バイパス



## 2. 県内主要渋滞箇所の動向

### 2-6. 大規模小売店舗開店に伴う交通状況【国道8号小矢部地区交通安全対策】

- 小矢部市は、アウトレットモール開業に際し、官民共同の小矢部市東部産業団地周辺交通対策会議を組織し、これまでに計7回の交通対策を検討・実施。

#### 【小矢部市東部産業団地周辺交通対策会議】

アウトレットモール開業により、小矢部市東部産業団地周辺の交通環境が大きく変化することから、その交通対策(渋滞対策、交通安全対策等)を総合的に講じることを目的に設立。全7回の協議会を開催

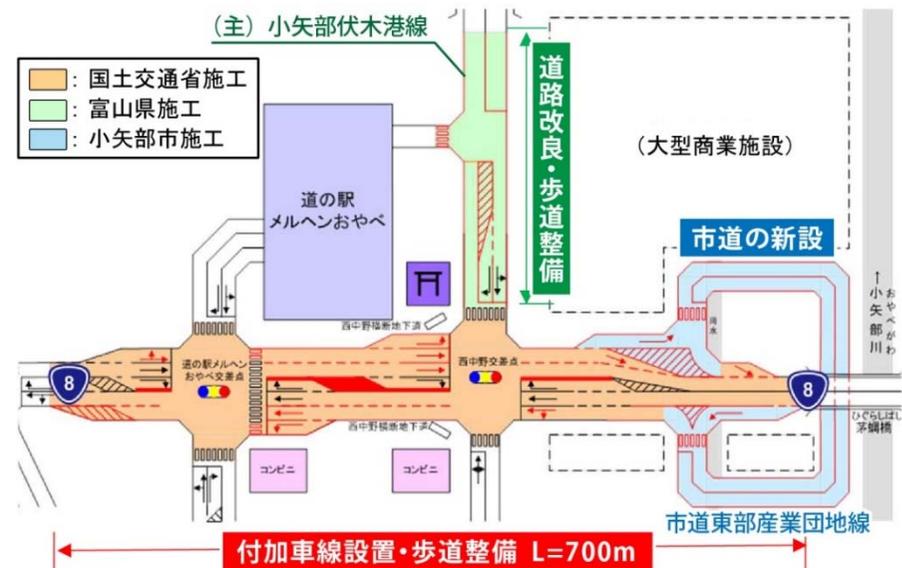
⇒ 会議終了後も関係機関が相互に連絡を取り合い、継続して対策を検討

会長：小矢部市副市長  
 委員：富山河川国道事務所  
 富山県土木部  
 富山県商工労働部  
 中日本高速株式会社  
 富山県道路公社  
 富山県警察本部  
 砺波地域消防組合  
 東部産業団地事業対策協議会  
 小矢部市産業建設部  
 小矢部市教育委員会  
 小矢部市企画室  
 三井不動産株式会社



写真：第6回協議会 現地調査の様子  
(H27.6.24開催)

#### 【アウトレットモール周辺における道路整備(国土交通省・富山県・小矢部市)】



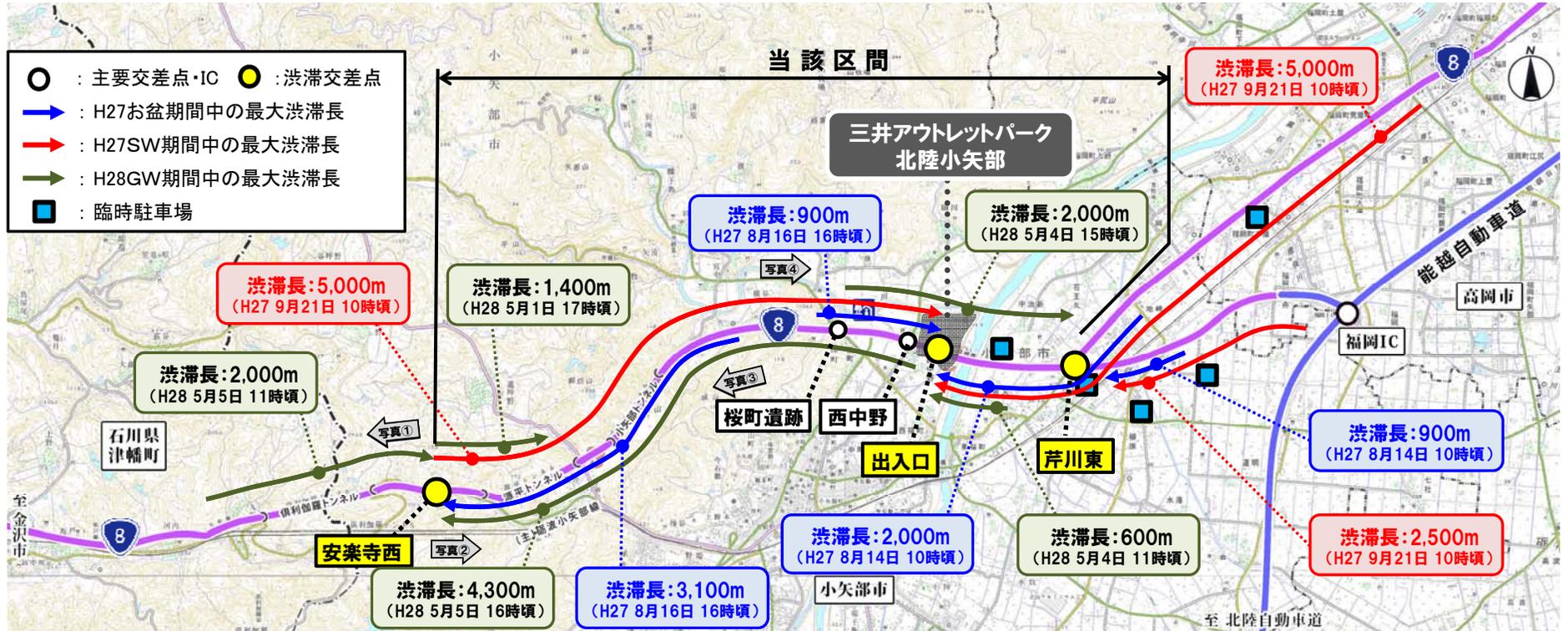
#### 【小矢部市東部産業団地周辺交通対策会議で検討した対策内容】

項目	概要	対応者
① 場内駐車場入庫導線・入庫順序	・ 約8割満車で入口封鎖し、臨時駐車場へ誘導	三井不動産
② 近隣ターミナル駅から路線バス・直行バスの申請	・ 富山・金沢・新高岡駅・石動駅からアウトレットまでの新規路線を認可	小矢部市・各バス事業者
③ 臨時駐車場の設置	・ 10箇所、合計3,400台店舗まではシャトルバス(無料)	三井不動産
④ 北陸道沿い福岡ICへの誘導看板の設置	・ 生活道路への流入防止のため、福岡ICへの誘導看板を設置	三井不動産
⑤ 能越道における福岡IC誘導案内標識の設置	・ 福岡IC案内標識にアウトレット方面への案内標識を併設	富山県道路公社
⑥ マスメディアを使用した公共交通機関利用案内	・ TVCM、新聞広告、折り込みチラシでの広報	三井不動産
⑦ 公共交通機関利用促進策	・ 公共交通機関利用者にインセンティブを付与	三井不動産
⑧ 道路情報板による混雑情報の提供	・ 混雑時に警察との調整で道路情報板で交通状況を表示	富山県警・富山河国
⑨ 防災訓練 (平成27年6月29日実施)	・ TN内渋滞時交通事故を想定した交通規制や救出搬送を想定した訓練を実施	富山県警・富山河国 小矢部消防署

## 2. 県内主要渋滞箇所の動向

- アウトレットの開業後の渋滞は、これまでの取り組みから、主だった渋滞はお盆やGW等の連休時に発生している程度。
- 安楽寺西交差点では、金沢方面からの来店交通の集中による渋滞、帰宅時の交通集中による渋滞が発生している。

### ■ アウトレット開業後の国道8号における渋滞発生状況 【渋滞長データ】①開業時：H27.7.19(日)渋滞長調査結果 ②開業後：道路パトロールによる渋滞確認結果



写真①: 国道8号上り線の渋滞状況 (富山側から石川方面を望む)



写真②: 国道8号下り線の渋滞状況 (石川側から富山方面を望む)



写真③: 国道8号下り線の渋滞状況 (富山側から石川方面を望む)

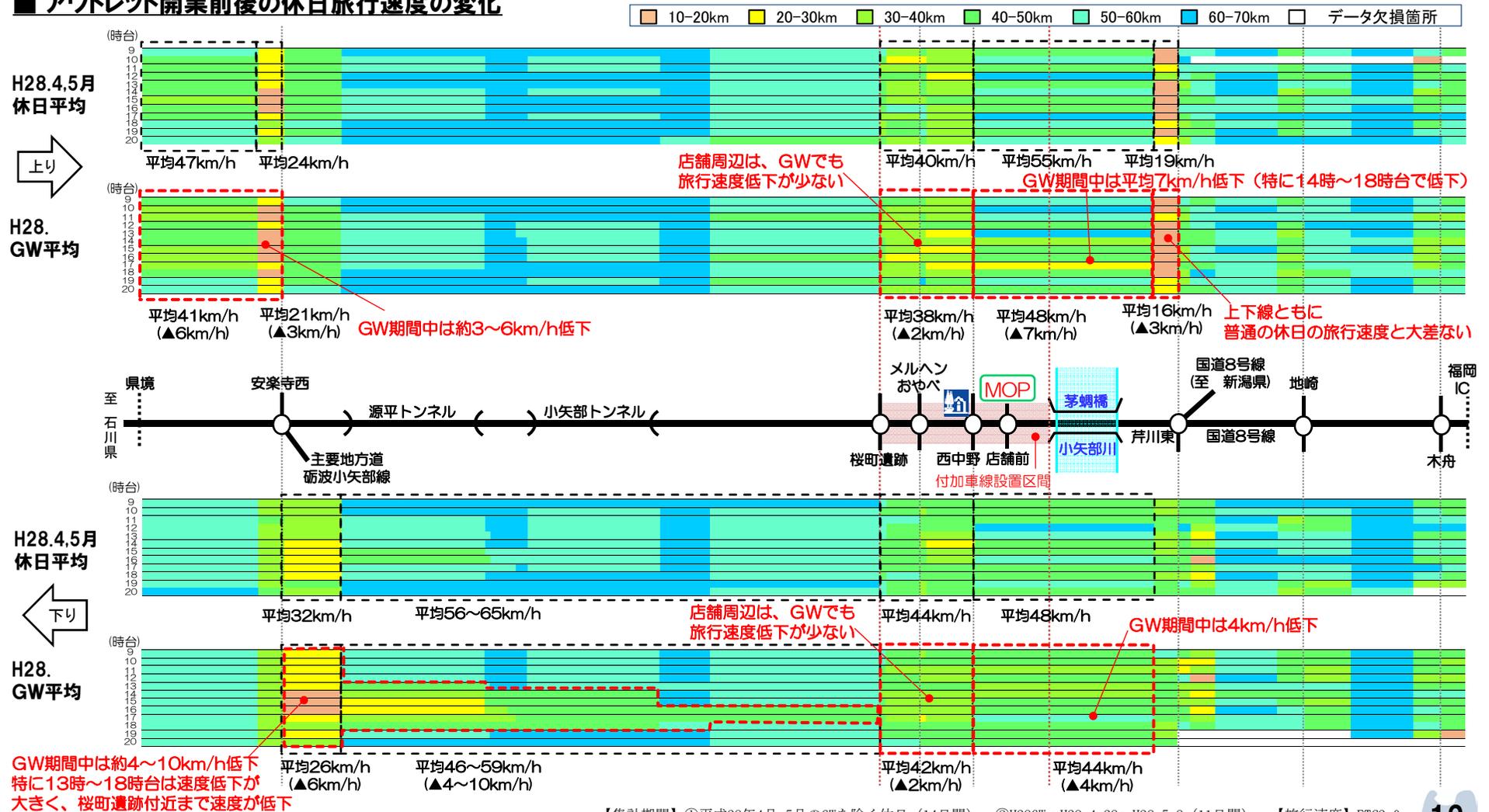


写真④: 国道8号桜町遺跡交差点の渋滞状況 (富山側から石川方面を望む)

## 2. 県内主要渋滞箇所の動向

- H28.4月及び5月休日の旅行速度は、安楽寺西及び芹川東交差点流入側で旅行速度が19～26km/hと低い。その他の区間は、概ね50km/h程度の旅行速度となっている。
- GW期間中は、その他休日に比べ、安楽寺西及び芹川東交差点付近で4～10km/h程度旅行速度が低下。
- 一方、MOP店舗前では、交通誘導対策等の効果もあり、GW期間中でも旅行速度の低下が少ない。

### ■ アウトレット開業前後の休日旅行速度の変化



【集計期間】①平成28年4月、5月のGWを除く休日 (14日間)

②H28GW : H28. 4. 28～H28. 5. 8 (11日間)

【旅行速度】ETC2.0

### 3. 意見聴取方法の改善

- “富山県道路安全・円滑化検討委員会ホームページ”は、渋滞や事故の問題箇所について、道路利用者から幅広く意見をいただくことを目的として H27年3月より運用開始。運用開始からの閲覧数は低迷が続いている。
- ホームページの存在が知られていない可能性が高いため、ホームページにアクセスしてもらえるようレイアウトを変更。

#### ■事務所ホームページコンテンツ別の月平均アクセス数



図 ホームページアクセス数の推移 (H27.4-H28.3)

#### ■ホームページレイアウトの変更

##### ① バナー位置の変更



#### ■主要渋滞箇所の評価

##### 【国道8号 江口交差点】

・入善黒部バイパスの黒部方面から来る際、右折が危険。(反対車線が2車線なので)

※H27年度検討委員会から変化なし

##### 【国道8号坂東交差点】

・庄川わたる前から並んでいるとうんざりする。

#### ■渋滞・混雑によるお困り箇所に関する意見

##### 【入善黒部バイパス】

- ・入善黒部バイパスの古御堂から海側に曲がるところから次の信号までが朝渋滞している。次の信号のタイミングが昔のままなので、バイパスから流入する車の信号間隔が短いため、渋滞となっているのでは。(H27.3)
- ・入善黒部バイパスの大山⇒岡(南)の2つの信号は各々のタイミングが悪いようで、朝いつも渋滞している。信号を連携させタイミング良くないと渋滞が緩和しないのでは。(H27.3)



※平成27年度委員会資料より抜粋整理

##### ② 「みちの情報」のレイアウトの変更

### みちの情報

#### 道路事業の紹介・仕組み

- ▶ 豊田新屋立体事業ニュースレター
- ▶ 取組事例(住民の皆さんと一緒に進める交通事故対策)
- ▶ 大沢野 富山南道路かわら版
- ▶ 道路緊急ダイヤル
- ▶ 道の相談室
- ▶ 標識BOX
- ▶ 北陸の風景街道(日本風景街道プロジェクト)
- ▶ 飛越交流ふりーベル出世街道
- ▶ 工事集中の抑制措置
- ▶ 道路の掘り返し防止対策
- ▶ 道路の下には「情報BOX」
- ▶ ボランティア・サポート・プログラム参加団体大募集
- ▶ 道路の維持管理方針(案)
- ▶ 富山河川国道事務所IRサイト
- ▶ 特殊車両オンライン申請システム(通行許可関係)(道路に関する許認可)
- ▶ 道路工事施工承認手続き(道路に関する許認可)
- ▶ 道路法第37条占用制限
- ▶ 国登録有形文化財 笹津橋 (855.2 KB)
- ▶ 富山県道路安全円滑化検討委員会

事業紹介に渋滞対策の項目を追加

富山河川国道事務所 HPへのアクセスQRコード



## 4. 今後の進め方について

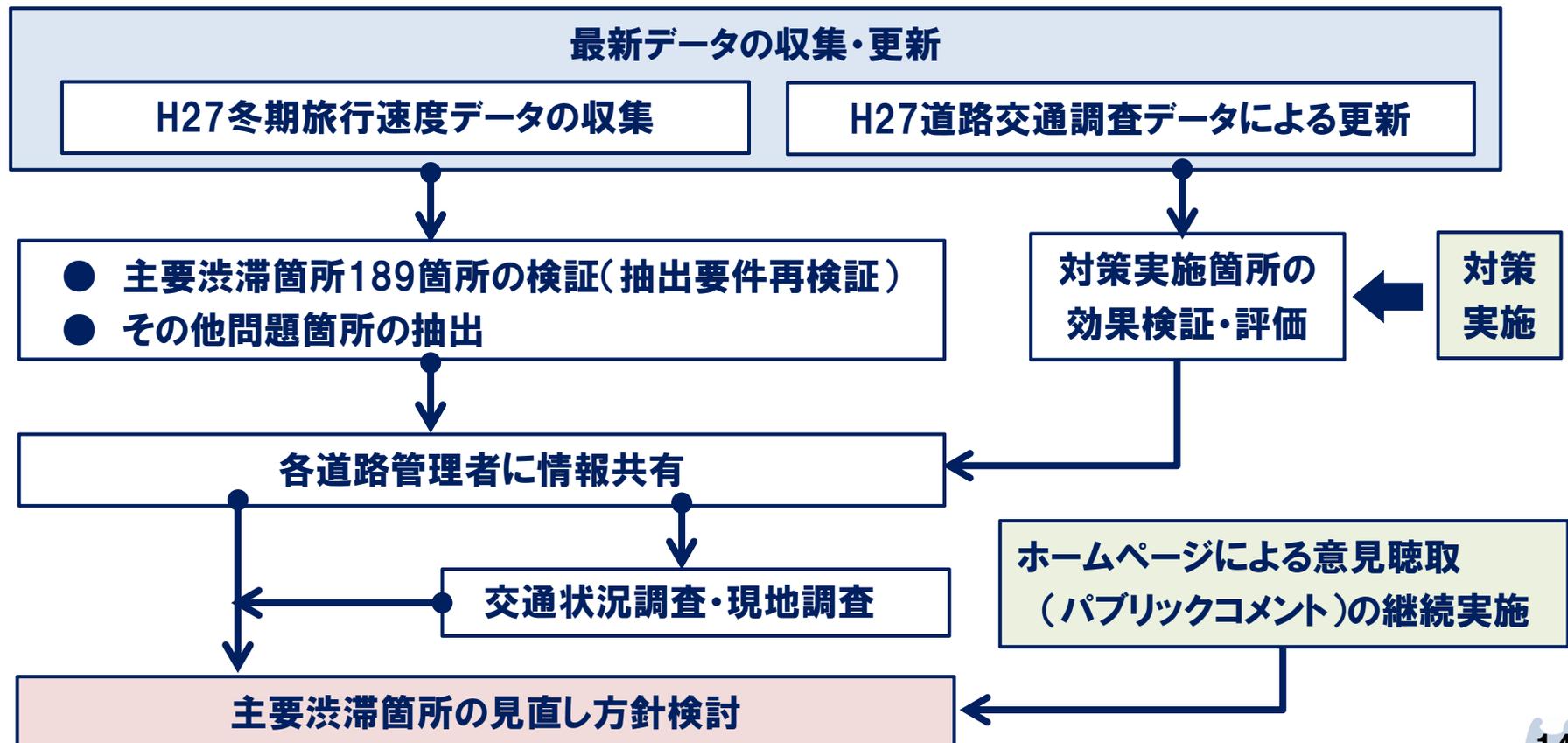
- 「渋滞対策検討マネジメントサイクル」を基本に、対策の実施及び効果検証(継続)、渋滞状況のモニタリング(継続)
- 主要渋滞箇所の見直し方針の検討(新規)

平成28年度 第1回 富山県道路安全・円滑化検討委員会 (平成28年7月25日)

- これまでの検討経緯
- 県内主要渋滞箇所の動向
- HPでの意見聴取方法の改善

本日の  
議事内容

### 今後の取り組み



**平成28年度 第1回**

**富山県道路安全・円滑化検討委員会**

**渋滞対策 参考資料**

# 【参考資料】 渋滞損失時間とは

## ■ 渋滞損失時間（単位：人時間/日）

- ・ 渋滞によって被った余分な時間に交通量(+平均乗車人員)をかけたもの
- ・ 道路が混んでいる時にかかる時間(旅行時間)から、混んでいない時の時間(基準旅行時間)の時間差に交通量を掛けて算出

$$\text{渋滞損失時間} = (\text{実際の旅行時間} - \text{基準旅行時間}) \times \text{交通量} (\times \text{平均乗車人員}^*)$$

※平均乗車人員(H22センサス)を掛けて、交通量から人時間に変換

## 【算出例】



渋滞（混雑）によって被った余分な時間 **6分（0.1時間）の損失時間発生** × 評価区間を通過する交通量 約10,000台（12時間） = 渋滞損失時間 1000台時間/日

## ■ 主要指標現況値算出マニュアルにおける算出式

$$\text{道路渋滞による損失時間} = \sum \left\{ \frac{\text{区間の距離}}{\text{通常時の旅行速度}} - \frac{\text{区間の距離}}{\text{基準旅行速度}} \right\} \times \text{区間交通量} \times \text{平均乗車人数}$$

出典：主要指標現況値算出マニュアル(案) 平成15年度版 道路局企画課 道路事業分析評価室

### 【平均乗車人員】

- ・ 車種別交通量に対し、平均乗車人員を乗じて交通量から人あたりの損失に換算

表 車種別平均輸送人数の推移

	昭和55年度	昭和60年度	平成2年度	平成6年度	平成11年度	平成17年度	平成22年度
乗用車	1.43	1.40	1.36	1.35	1.33	1.32	1.30
バス	15.98	16.92	19.04	15.04	15.98	13.82	13.59
小型貨物車	1.33	1.28	1.25	1.24	1.23	1.20	1.18
普通貨物車	1.29	1.25	1.20	1.21	1.23	1.26	1.31

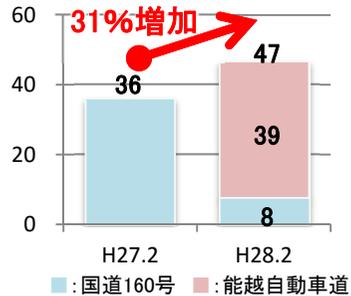
出典：国土交通省「道路交通センサス」(各年度)

# 【参考資料】北陸新幹線開業前後の交通状況

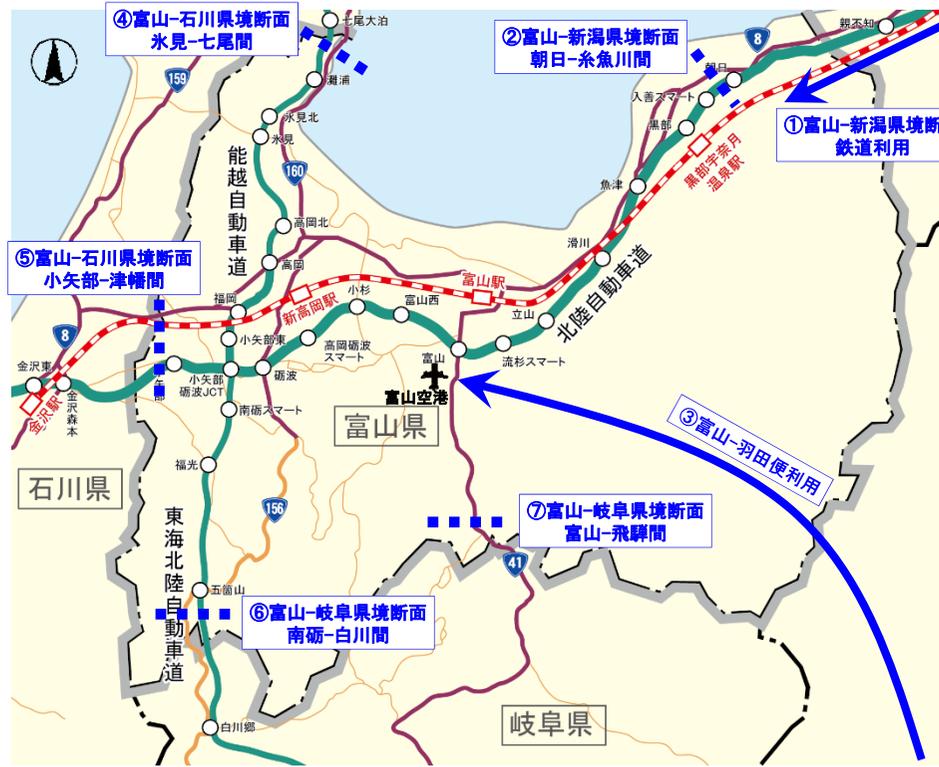
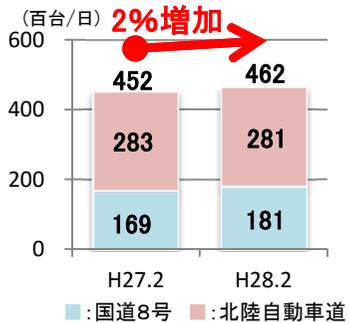
○ 北陸新幹線開業後における富山県の交通状況は、新潟県方面の鉄道利用が165%増加した反面、車利用が2%減少、航空機利用が37%減少。石川県方面・岐阜県方面は、車利用が2%～31%増加。

## ■ 富山-石川県境断面

④水見-七尾間の交通状況 (百台/日)

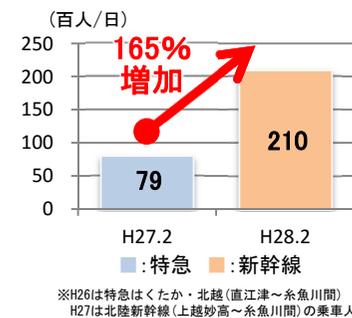


⑤小矢部-津幡間の交通状況 (百台/日)

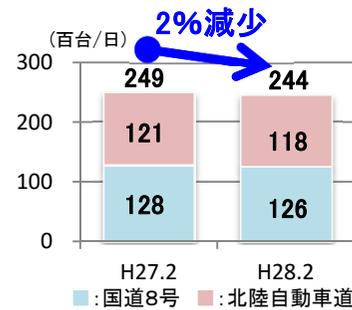


## ■ 富山-新潟県境断面

①鉄道の利用状況 (百人/日)

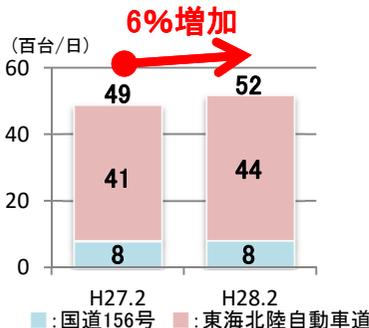


②朝日-糸魚川間の交通状況 (百台/日)

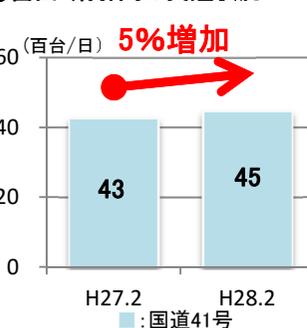


## ■ 富山-岐阜県境断面

⑥南砺-白川間の交通状況 (百台/日)

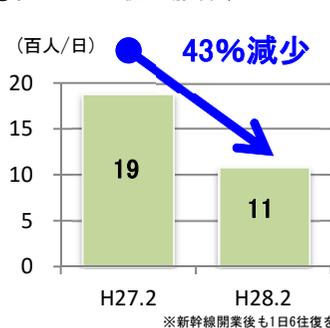


⑦富山-飛騨間の交通状況 (百台/日)



## ■ 富山空港利用者

③富山-羽田便の旅客数 (百人/日)



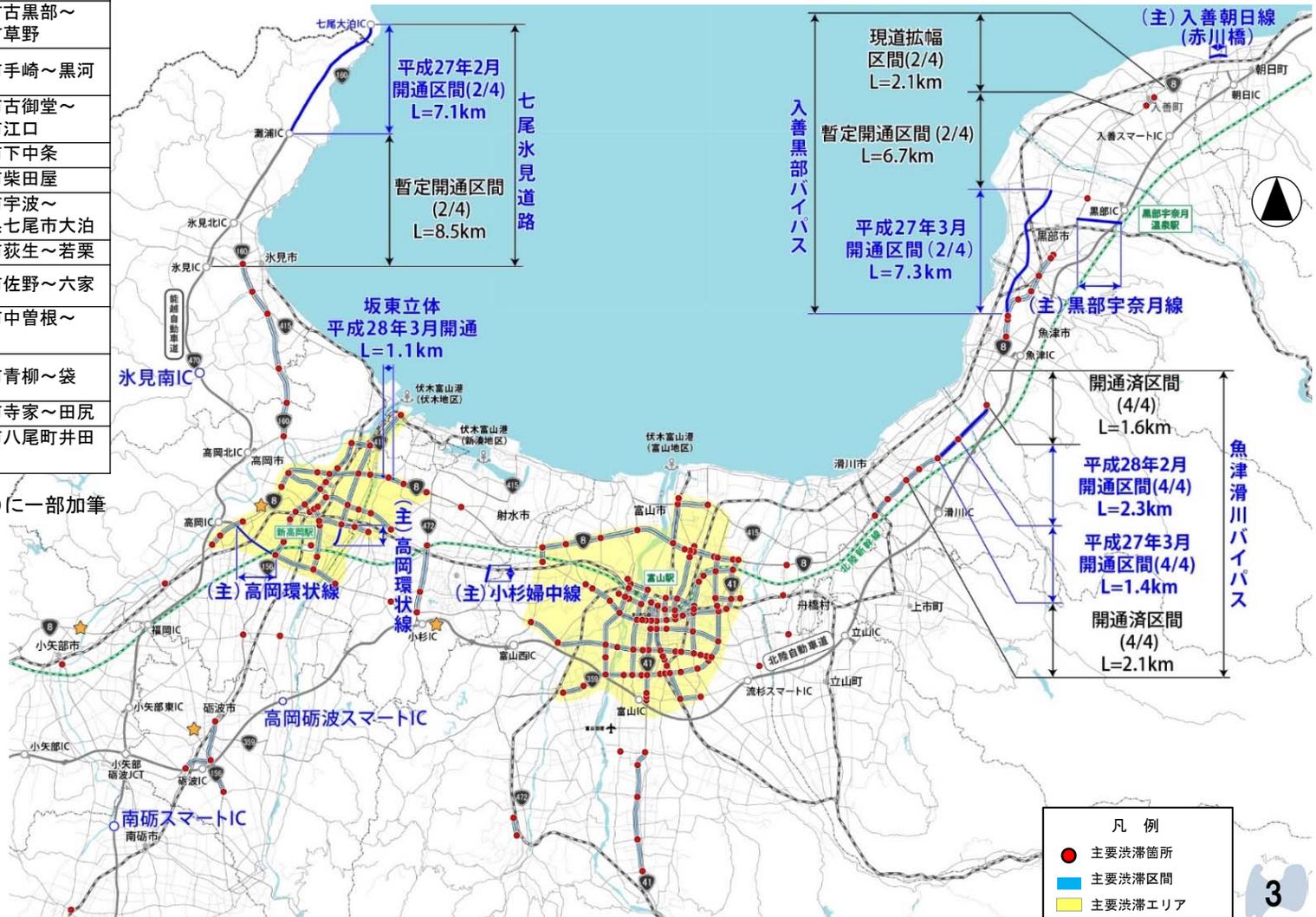
出典  
公共交通: 富山県提供データ  
空港利用者: ANAグループ実績  
直轄国道: トラカンデータ  
高速道路: NECXOトラカンデータ  
※H28.2交通量は速報値

※新幹線開業後も1日6往復を維持

# 【参考資料】 近年開通した主な道路

年度	路線名(橋梁名等)	事業箇所
H27	国道8号坂東立体	射水市沖塚原～川口
	国道8号魚津滑川バイパス	魚津市佐伯～滑川市大掛
	能越自動車道水見南IC	水見市惣領
	国道8号小矢部バイパス	小矢部市西中野～桜町
	国道41号	城址公園前交差点
H26	(主)入善朝日線(赤川橋)	入善町古黒部～朝日町草野
	(主)小杉婦中線(戸破高架橋)	射水市手崎～黒河
	国道8号入善黒部バイパス	黒部市古御堂～魚津市江口
	高岡砺波スマートIC	砺波市下中条
	南砺スマートIC	南砺市柴田屋
	能越自動車道大泊IC～灘浦IC	水見市宇波～石川県七尾市大泊
	(主)黒部宇奈月線	黒部市荻生～若栗
(主)高岡環状線	高岡市佐野～六家	
H25	(一)姫野能町線(牧野大橋)	高岡市中曾根～能町
	(主)宇奈月大沢野線(片貝清流橋)	魚津市青柳～袋
H24	(主)砺波福光線	南砺市寺家～田尻
	(主)富山八尾線	富山市八尾町井田新

■道路事業箇所位置図(平成26・27年度)



資料:近年開通した主な道路(富山県)に一部加筆

# 【参考資料】 県内主要渋滞箇所の動向

## ■ 渋滞損失時間が大きく増加した主要渋滞箇所

主要渋滞箇所	抽出要件	渋滞損失時間(人時間/日)				増加率(H24=1.00)			増加要因
		H24	H25	H26	H27	H25	H26	H27	
田尻交差点	意見照会	1,055	1,688	1,526	1,841	1.60	1.45	1.74	(主)富山八尾線の整備
峠茶屋交差点	速度低下	343	427	489	563	1.24	1.43	1.64	H24富山大橋4車線化(当該交差点未改良)
八町交差点	速度低下	740	916	1,238	1,204	1.24	1.67	1.63	国道8号朝夕ピークに交通集中
豊田東隣接交差点	冬期	320	364	392	496	1.14	1.23	1.55	国道8号朝夕ピークに交通集中
黒瀬交差点	速度低下	632	776	773	911	1.23	1.22	1.44	国道359号朝夕ピークに交通集中
能町交差点	冬期	391	407	474	558	1.04	1.21	1.42	H26牧野大橋開通による交通流動変化
千原崎交差点	速度低下	631	761	852	888	1.21	1.35	1.41	H18国道415号萩浦橋4車線化による交通集中
中田交差点	速度低下	431	545	556	593	1.26	1.29	1.37	国道415号への交通集中。大型車の右左折多い
五艘交差点	パブコメ	92	93	116	125	1.01	1.27	1.37	交通流動の変化による交通集中(富山駅アクセス道路)
婦中大橋東詰交差点	速度低下	328	420	424	438	1.28	1.29	1.34	国道359号朝夕ピークに交通集中
入善高校西交差点	パブコメ	205	225	260	270	1.10	1.27	1.32	入善黒部バイパスの供用による交通流動変化
坂東交差点	速度低下	1,070	1,077	1,293	1,391	1.01	1.21	1.30	交差点立体化に伴う工事渋滞
富山駅前中央交差点	パブコメ	286	300	432	370	1.05	1.51	1.29	新幹線駅改良に伴う工事渋滞
五福八区交差点	速度低下	637	723	812	816	1.13	1.27	1.28	H24富山大橋4車線化による交通流動変化
太郎丸交差点	休日	327	515	393	398	1.58	1.20	1.22	国道156号沿道における休日商業施設への流出入交通
古沢交差点	冬期	692	754	849	833	1.09	1.23	1.20	交通流動の変化による交通集中

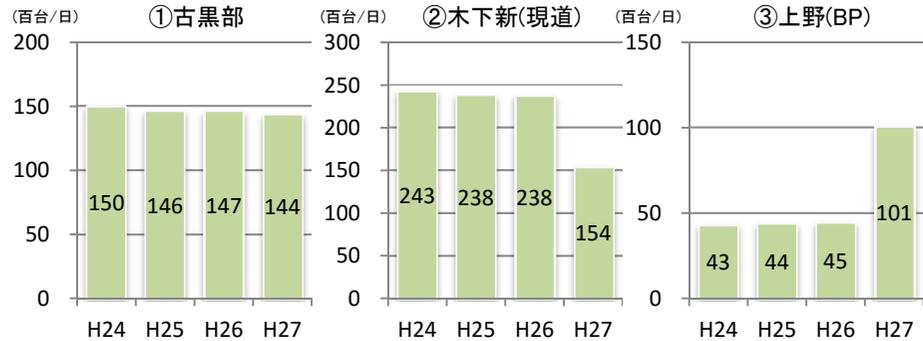
## ■ 渋滞損失時間が大きく減少した主要渋滞箇所\*

主要渋滞箇所	抽出要件	渋滞損失時間(人時間/日)				減少率(H24=1.00)			減少要因
		H24	H25	H26	H27	H25	H26	H27	
下田交差点	速度低下	854	680	570	615	0.80	0.67	0.72	H26牧野大橋開通による交通流動変化
五福交差点	損失時間	1,326	921	1,021	928	0.69	0.77	0.70	H24富山大橋4車線化
大泉駅口交差点	パブコメ	411	387	309	281	0.94	0.75	0.68	交通流動変化による混雑緩和
鏡宮交差点	速度低下	983	743	679	669	0.76	0.69	0.68	H26牧野大橋開通による交通流動変化
吉島西交差点	速度低下	500	330	370	333	0.66	0.74	0.67	入善黒部バイパス(H24右折車線設置)
安野屋交差点	速度低下	721	504	434	477	0.70	0.60	0.66	H24富山大橋4車線化
江尻交差点	速度低下	1,037	635	496	623	0.61	0.48	0.60	H26牧野大橋開通による交通流動変化
庄西町交差点	パブコメ	332	329	166	174	0.99	0.50	0.53	H26牧野大橋開通による交通流動変化
有金交差点	速度低下	214	134	123	109	0.63	0.57	0.51	隣接区間である滑川富山バイパスの4車線化
野町東交差点	パブコメ	159	209	73	57	1.31	0.46	0.36	H25魚津滑川バイパス4車線化

※上記交差点は、H27冬の渋滞状況(抽出要件該当状況)を踏まえ、主要渋滞箇所の見直しを検討

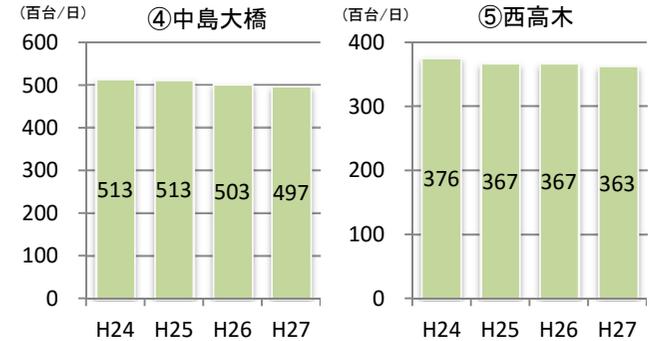
# 【参考資料】直轄国道の交通量の変化

## ・入善黒部BP周辺(国道8号)



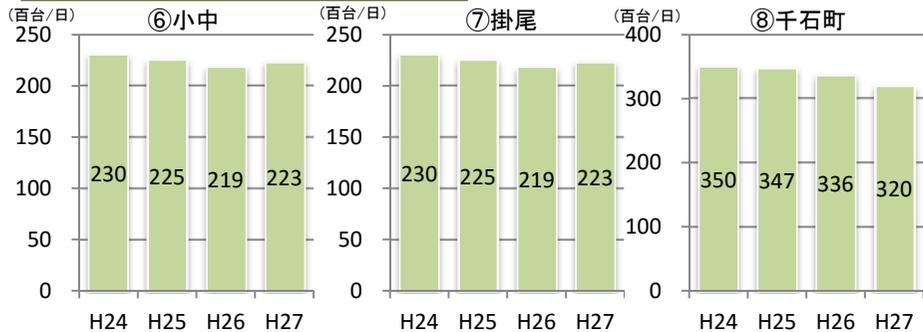
出典：各年トラカンデータの9月-11月平日の日平均交通量

## ・豊田新屋立体化区間周辺(国道8号)



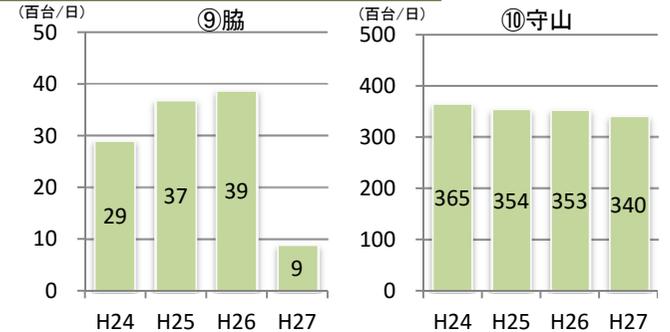
出典：各年トラカンデータの9月-11月平日の日平均交通量

## ・国道41号富山市街地区間



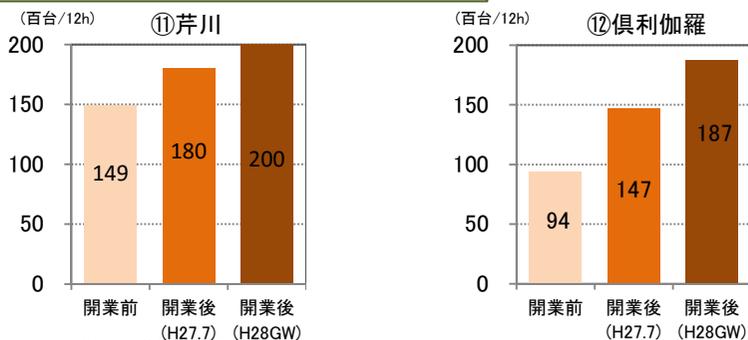
出典：各年トラカンデータの9月-11月平日の日平均交通量

## ・国道160号氷見～高岡区間



出典：各年トラカンデータの9月-11月平日の日平均交通量

## ・小矢部アウトレット周辺(国道8号)



出典：観測交通量

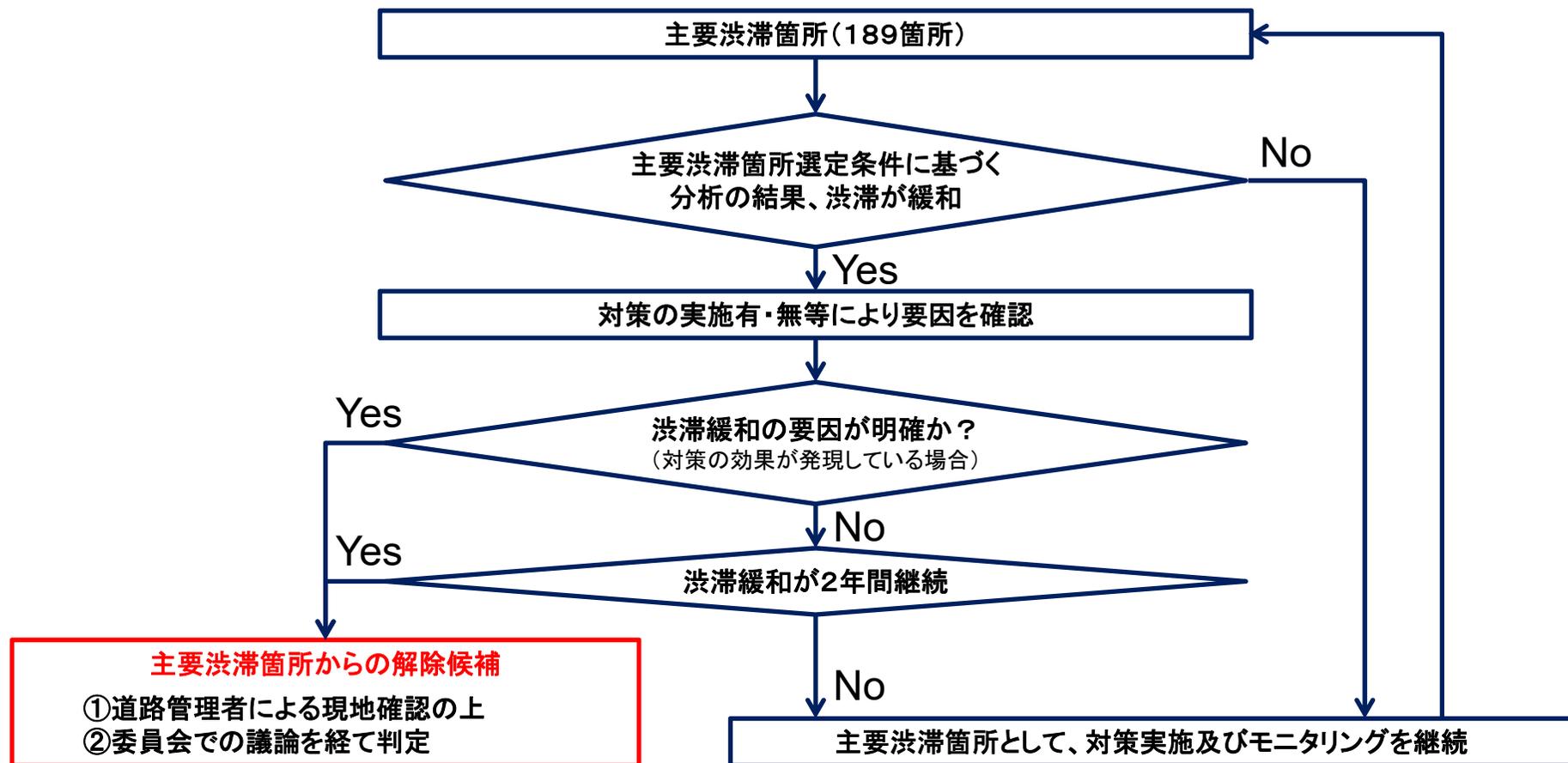
開業前：H26.10.19(日) 開業後：H27.7.19(日)、H28.5.4(水) 調査時間：7:00-19:00



## 【参考資料】 主要渋滞箇所からの解除方針(案)

- 主要渋滞箇所について、モニタリングを継続的に行い、渋滞状況の変化を把握する。
- 最新の速度・交通量データを用い、主要渋滞箇所選定条件に基づき、以下のとおり判定する。
  - ⇒ 渋滞緩和の要因が明確な場合(対策の効果が発現している場合等)は、解除対象とする。
  - ⇒ 渋滞緩和の要因が明確で無い場合は、渋滞緩和が2年間継続した場合、解除対象とする。

### 主要渋滞箇所 解除検討フロー(案)



※パブコメ選定箇所については、データに基づく分析+道路管理者等の意見を踏まえ解除を検討